



わたしたちが

矢巾北中学校

特設合唱部

3月22日に福島県福島市で開催される「第11回声楽アンサンブルコンテスト」に臨む矢巾北中学校特設合唱部女声B（16人）の皆さん。

同校特設合唱部は、選択授業の音楽で取り組んでいた生徒で、主に吹奏楽部が母体である。平成20年に矢巾北中に赴任してきた山口浩子先生が設立し、今年10年目となる。

最初は「女声」のみだった。設立2年目の平成21年に県大会で初の金賞を受賞。この時から合唱部の活動を本格的にしようと「男声」と、女声と男声が一緒の「混声」を作ったと山口先生は歴史を語る。

生徒たちは通常、一つの部活動に所属する。学校は、特設合唱部に所属したい生徒の部活動掛け持ちを認めている。集まるのは、歌うことが好きな生徒ばかりだ。

平成29年度の成績は、県内から約40チームが参加した「第69回全日本合唱コンクール岩手県大会」の中学校部門で女声と混声が金賞を受賞。

また、不来方高校も出場した「第70回全日本合唱コンクール全国大会」中学校部門で女声が銅賞を受賞。設立10年で2度全国の舞台を経験して、町民から活躍の期待が高まる同校特設合唱部。

「練習時間250時間」。第11回声楽アンサンブルコンテストまでに1、2年生が達成する練習時間の目標だ。目標達成のため、学校での生活行動が速くなり、短い時間で質の高い練習をするための集中力も身に付いたと坂本優月部長は話す。

「指導してくださる先生や練習時間を確保してくれる学校、お弁当を作ったり送迎をする両親、応援してくださる地域の皆さんに感謝して演奏する」と全国大会で最高のステージを披露する準備を入念にしている。町内在住の漆原恵美子さんに民謡「南部牛追唄」の指導を受ける予定であり、福島で岩手っころしさを発揮する。

大会まで1カ月を切り、部員たちの練習の質や集中力が一段と高くなる。





# 第 11 回声楽アンサンブルコンサートに 出場するメンバー 16 人を紹介します



さかもと ゆづき  
**坂本 優月** 部長  
(2年・新田1区)

支えてくれる方がいたから今の私たちがある。その方たちに感謝し、みんなで最高のステージにしたいです。



かぶら もか  
**鏑 萌果** 副部長  
(2年・高田1区)

練習できる環境を当たり前と思わず、たくさんの人の理解と協力に感謝しています。その気持ちを演奏で伝えたいです。



つかはら くるみ  
**塚原 来未** 副部長  
(2年・高田1区)

演奏以外の部分であいさつや礼儀を大切にして、県の代表としての自覚を持って大会に臨みたいです。



いのうえ はるな  
**井上 陽菜** さん  
(2年・流通センター南)



かわむら さき  
**川村 紗希** さん  
(2年・広宮沢2区)



すが しおり  
**菅 汐織** さん  
(2年・矢巾3区)



すずき るい  
**鈴木 琉生** さん  
(2年・高田2区)



たかはし るか  
**高橋 流歌** さん  
(2年・矢巾3区)



ださい はるか  
**太細 遥花** さん  
(2年・新田1区)



にしむら ひめか  
**西村 妃叶** さん  
(2年・広宮沢1区)



にしむら わかな  
**西村 若奈** さん  
(2年・藤沢)



はたけやま  
**畠山 ヒカル** さん  
(2年・高田1区)



ふるさわ まい  
**古澤 麻衣** さん  
(2年・高田2区)



ほし きららさん  
**星 きらら** さん  
(2年・新田1区)



まえの ひじり  
**前野 聖** さん  
(2年・南昌)



むらまつ こうめ  
**村松 幸芽** さん  
(2年・下北)

校長  
西郷晃先生

顧問  
山口浩子先生  
坂本晶子先生  
中野勝之先生

